



# アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Aコース(為替ヘッジあり) アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／株式

第16期(決算日2021年8月30日)

## ●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

	Aコース(為替ヘッジあり)	Bコース(為替ヘッジなし)
商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2005年8月17日(当初設定日)から2034年8月28日までです。	
運用方針	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、長期的な信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。	
	実質外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主運用対象	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Aコース(為替ヘッジあり) アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド	主として新興国の株式に投資します。
組入制限	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Aコース(為替ヘッジあり) アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)	①株式への実質投資割合は、制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド	①株式への投資には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収入および売利益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用を行います。	

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Aコース(為替ヘッジあり)」「アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)」は、このたび第16期の決算を行いました。

ここに、当期の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

## Aコース(為替ヘッジあり)

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率					
12期(2017年8月28日)	円 15,755	円 170	% 21.5	19,885	% 21.8	% 95.8	% -	% -	% -	百万円 1,103
13期(2018年8月28日)	14,694	0	△ 6.7	19,661	△ 1.1	97.4	1.8	-	-	1,756
14期(2019年8月28日)	12,717	200	△12.1	17,726	△ 9.8	97.8	-	-	-	1,309
15期(2020年8月28日)	15,457	210	23.2	20,714	16.9	95.3	-	-	0.8	1,105
16期(2021年8月30日)	16,977	290	11.7	23,985	15.8	95.1	-	-	-	1,551

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「債券組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券、オプション証券等を含みます。

(注) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率				
(期首) 2020年8月28日	円 15,457	% -	20,714	% -	% 95.3	% -	% -	% 0.8
8月末	15,472	0.1	20,795	0.4	96.3	-	-	0.8
9月末	14,922	△ 3.5	19,844	△ 4.2	96.3	-	-	0.8
10月末	15,523	0.4	20,807	0.4	94.8	-	-	0.5
11月末	16,977	9.8	22,864	10.4	96.9	-	-	0.2
12月末	17,575	13.7	23,571	13.8	95.7	-	-	0.2
2021年1月末	18,477	19.5	25,128	21.3	97.5	-	-	0.2
2月末	19,250	24.5	25,770	24.4	95.5	-	-	-
3月末	18,193	17.7	24,615	18.8	99.1	-	-	-
4月末	18,905	22.3	25,478	23.0	97.9	-	-	-
5月末	18,606	20.4	25,447	22.8	96.9	-	-	-
6月末	18,641	20.6	25,822	24.7	98.9	-	-	-
7月末	17,659	14.2	24,371	17.7	97.0	-	-	-
(期末) 2021年8月30日	円 17,267	% 11.7	23,985	% 15.8	% 95.1	% -	% -	% -

(注) 期末基準価額は分配金込み、各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「債券組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※ベンチマークについて

当ファンドのベンチマークは「MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当金込み、円ヘッジベース)」です。「MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当金込み、円ヘッジベース)」は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当金込み、米ドルベース)をもとに、為替ヘッジに係る費用相当分を考慮して委託会社が円ヘッジベースに換算したものです。ここでは当初設定日(2005年8月17日)を10,000として指数化しております。MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、世界のエマージング諸国の株式市場のパフォーマンスを測る指数で、各国の株式時価総額等をベースに算出されたものです。

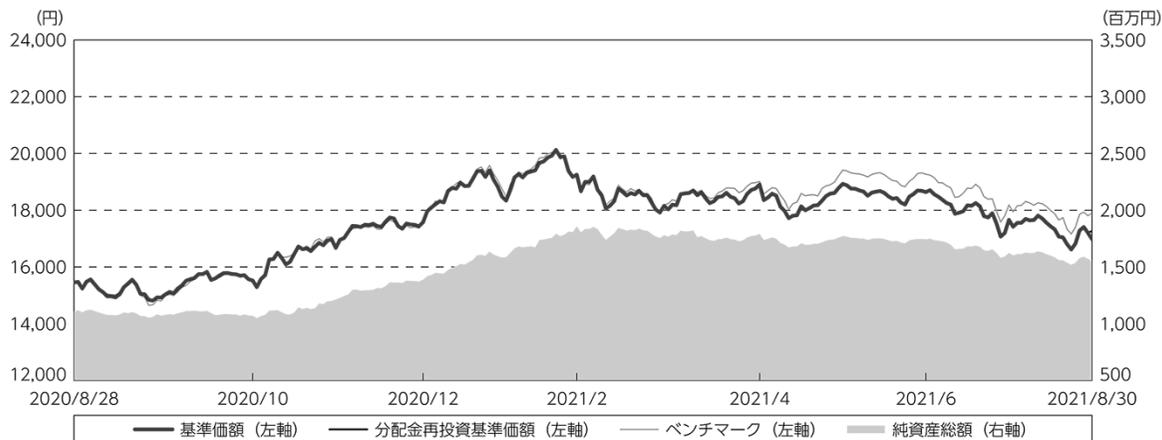
当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

## 運用経過

アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Aコース(為替ヘッジあり)(以下「当ファンド」といふことがあります。)の運用状況をご報告いたします。

### 期中の基準価額等の推移

(2020年8月29日～2021年8月30日)



期首：15,457円

期末：16,977円(既払分配金(税込み)：290円)

騰落率：11.7%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首(2020年8月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) ベンチマークは、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当金込み、円ヘッジベース)です。

### ○基準価額等の推移

基準価額(分配金(税込み)再投資)は前期末比+11.7%\*と、ベンチマークであるMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当金込み、円ヘッジベース)の同+15.8%を下回るパフォーマンスとなりました。

※基準価額の騰落率は、税込み分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。

## ○基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

情報技術関連や金融関連の保有銘柄の価格上昇

### 下落要因

コミュニケーション・サービス関連や一般消費財・サービス関連の保有銘柄の価格下落

## 投資環境

(2020年8月29日～2021年8月30日)

### 【株式市場】

新興国株式市場は、前期末比で上昇しました。

期初から2020年9月下旬にかけては軟調となりましたが、10月には、一部の主要新興国における力強い経済回復を背景に上昇に転じ、その後2021年2月半ばにかけて上昇基調で推移しました。新型コロナウイルスの感染再拡大はマイナス要因となったものの、ワクチン開発・接種をめぐる好材料や、世界各国の中央銀行による支援策、米中関係改善への期待、経済活動の活発化などが後押ししました。しかし、2月後半から5月半ばにかけては、インフレ懸念や米国金利上昇などを背景とする投資家のリスク選好意欲の低下などから、やや軟調な展開となりました。その後5月後半に若干反発しましたが、6月以降は、米国の早期テーパリング懸念や新型コロナウイルス変異株の感染拡大に加えて、中国の主要経済統計の下振れや中国当局による企業への規制強化に関する懸念などから、再び軟調に推移しました。

## 運用概況

(2020年8月29日～2021年8月30日)

### <当ファンド>

当ファンドはアライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド(以下「マザーファンド」といふことがあります。) 受益証券への投資を通じて、主として新興国の株式に分散投資することにより、長期的な信託財産の成長を目指します。

当ファンドは期を通じて、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

### <マザーファンド>

ボトムアップによるファンダメンタル分析を行い、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される銘柄を厳選します。運用にあたっては、市場のダウンサイド・リスクに注視しながらも、長期的な成長トレンドに支えられる、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

### <マザーファンドのセクター別組入比率>

前期末 (2020年8月28日現在)

セクター	比率
情報技術	24.3%
一般消費財・サービス	23.3%
金融	16.9%
コミュニケーション・サービス	16.4%
資本財・サービス	5.4%
その他	10.8%
現金等	2.9%



当期末 (2021年8月30日現在)

セクター	比率
情報技術	21.0%
金融	21.0%
一般消費財・サービス	17.2%
コミュニケーション・サービス	13.2%
資本財・サービス	9.0%
その他	14.2%
現金等	4.3%

### <マザーファンドの国別組入比率>

前期末 (2020年8月28日現在)

国	比率
中国	43.6%
台湾	14.5%
インド	6.5%
韓国	6.4%
ブラジル	4.8%
その他	21.3%
現金等	2.9%



当期末 (2021年8月30日現在)

国	比率
中国	26.3%
台湾	15.3%
ロシア	11.4%
インド	11.4%
韓国	9.2%
その他	22.2%
現金等	4.3%

(注) 組入比率はアライアンス・バーンスタイン新興国成長株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) セクター別組入比率は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS) の分類で区分しています。

(注) 国別組入比率は、発行体の国籍や事業基盤等を考慮して区分しています。

## アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Aコース(為替ヘッジあり)

その結果、セクター別では、金融セクターや資本財・サービス・セクターの組入比率が上昇しました。一方、一般消費財・サービス・セクターや情報技術セクターの組入比率が低下しました。国別では、ロシアやインドの組入比率が上昇した一方、中国やブラジルの組入比率が低下しました。

個別銘柄では、韓国のインターネットサービス会社のネイバーやインドの銀行のHDFC銀行などを新たに組み入れました。一方、中国の教育サービス業者のニュー・オリエンタル・エデュケーション&テクノロジーや中国の監視カメラメーカーのハイクビジョンなどを全て売却しました。

株式の組入比率は期を通じて高い水準を維持しました。

### 当ファンドのベンチマークとの差異

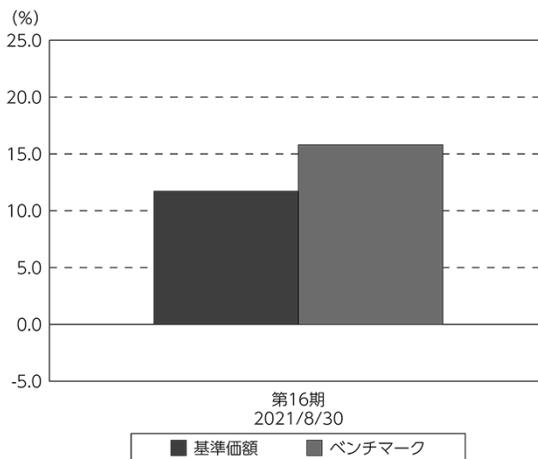
(2020年8月29日～2021年8月30日)

ベンチマークとの比較では、当期はセクター配分、銘柄選択ともにマイナス要因となりました。

セクター配分では、素材セクターやエネルギー・セクターのアンダーウェイトなどがマイナスとなりました。

銘柄選択では、コミュニケーション・サービス・セクターや情報技術セクターなどにおける選択がマイナスとなりました。

基準価額とベンチマークの対比(騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当金込み、円ヘッジベース)です。

## 分配金

(2020年8月29日～2021年8月30日)

当期の収益分配については、配当等収益に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案し、290円（1万口当たり、税込み）としました。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

## 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第16期
	2020年8月29日～ 2021年8月30日
当期分配金	290
(対基準価額比率)	1.680%
当期の収益	290
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,977

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の当期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

## 今後の運用方針

### <当ファンド>

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

### <マザーファンド>

新興国市場は国やセクター間、企業間のファンダメンタルズの格差が大きく、また為替や金利への感応度にも差が大きいことから、選別的なアクティブ投資に適した環境と考えています。

マザーファンドでは個別企業のファンダメンタルズにフォーカスし、長期的な観点から高いオリティや財務健全性が過小評価されている企業、あるいは力強い成長性を持ち、魅力的な長期トレンドを捉えている企業に重点的に投資していく考えです。また、リスク管理の観点から経済サイクルやマクロ経済上のリスクを抑制し、企業統治の劣る企業を避けるとともに、経済的および政治的リスクのある国については慎重に対応します。引き続き、マザーファンドが採用する地域横断的な独自の個別銘柄リサーチにより、利益率が長く長期に利益成長性が高い魅力的な企業を発掘することに努めます。

今後も投資環境の変化に注意を払いながら運用にあたり、運用成果の向上に全力で取り組んでいく所存です。引き続きご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1万口当たりの費用明細

(2020年8月29日～2021年8月30日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(174)	(0.995)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
( 販 売 会 社 )	(136)	(0.774)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
( 受 託 会 社 )	( 15)	(0.088)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	22	0.126	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
( 株 式 )	( 21)	(0.120)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
( オ プ シ ョ ン 証 券 等 )	( 1)	(0.005)	
( 投 資 信 託 証 券 )	( 0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	22	0.125	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
( 株 式 )	( 22)	(0.124)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 投 資 信 託 証 券 )	( 0)	(0.001)	
(d) そ の 他 費 用	15	0.088	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 7)	(0.037)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
( そ の 他 )	( 9)	(0.051)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	384	2.197	
期中の平均基準価額は、17,516円です。			

(注) 期中の費用(消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

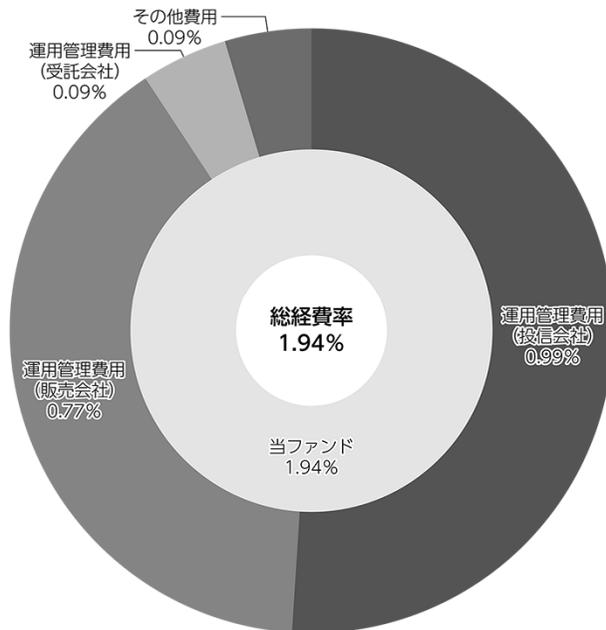
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.94%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2020年8月29日～2021年8月30日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド	千口 266,244	千円 818,922	千口 185,472	千円 568,799

(注) 単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2020年8月29日～2021年8月30日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	23,497,252千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,298,571千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.76

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額(外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額)の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年8月29日～2021年8月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2021年8月30日現在)

### 親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド		412,480	493,252	1,541,858

(注) 単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2021年8月30日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
	千円	%
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド	1,541,858	96.7
コール・ローン等、その他	52,250	3.3
投資信託財産総額	1,594,108	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(15,241,258千円)の投資信託財産総額(15,356,567千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=109.74円、1メキシコペソ=5.4351円、1ブラジルレアル=21.0814円、1ユーロ=129.52円、1英ポンド=151.00円、1ポーランドズロチ=28.3029円、1香港ドル=14.09円、1タイバーツ=3.37円、100インドネシアルピア=0.76円、100韓国ウォン=9.45円、1新台幣ドル=3.9276円、1インドルピー=1.50円、1ケニアシリング=0.9998円、1南アフリカランド=7.46円、1中国元=16.9785円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年8月30日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,329,946,332
コール・ローン等	93,740
アライアンス・バーンスタイン・新興国 成長株マザーファンド(評価額)	1,541,858,621
未収入金	1,787,993,971
(B) 負債	1,778,698,145
未払金	1,736,041,177
未払収益分配金	26,497,802
未払解約金	22
未払信託報酬	15,842,019
その他未払費用	317,125
(C) 純資産総額(A-B)	1,551,248,187
元本	913,717,330
次期繰越損益金	637,530,857
(D) 受益権総口数	913,717,330口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,977円

(注) 期首元本額715,456,596円、期中追加設定元本額490,605,580円、期中一部解約元本額292,344,846円。当期末現在における1口当たり純資産額1.6977円。

○損益の状況 (2020年8月29日～2021年8月30日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,331
その他収益金	1,162
支払利息	△ 5,493
(B) 有価証券売買損益	80,578,463
売買益	277,962,990
売買損	△197,384,527
(C) 信託報酬等	△ 28,671,937
(D) 当期損益金(A+B+C)	51,902,195
(E) 前期繰越損益金	19,320,764
(F) 追加信託差損益金	592,805,700
(配当等相当額)	( 449,400,845)
(売買損益相当額)	( 143,404,855)
(G) 計(D+E+F)	664,028,659
(H) 収益分配金	△ 26,497,802
次期繰越損益金(G+H)	637,530,857
追加信託差損益金	592,805,700
(配当等相当額)	( 449,400,845)
(売買損益相当額)	( 143,404,855)
分配準備積立金	44,729,488
繰越損益金	△ 4,331

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第16期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(47,451,852円)、収益調整金額(592,801,369円)および分配準備積立金額(23,775,438円)より分配対象収益額は664,028,659円(10,000口当たり7,267円)であり、うち26,497,802円(10,000口当たり290円)を分配金額としております。

## ○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	290円
------------------	------

★分配金の内訳、税金の取扱いは以下のとおりです。

### ◇課税上の取扱い

#### ①分配金の課税について

- ・分配金は「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に区分され、普通分配金に課税されます。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本と同額または受益者の個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。ただし分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回り、かつ分配金と分配落ち後の基準価額を加えたものが受益者の個別元本と同額か下回る場合には、分配金の全額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

#### ②個人の課税上の取扱い

- ・元本払戻金（特別分配金）：元本払戻金（特別分配金）は、お客様の取得元本の一部の払い戻しに当たるため、課税されません。
- ・普通分配金：個人の受益者の源泉徴収時には、配当所得として以下のように課税されます。  
20.315%（所得税15.315%、地方税5%）  
※法人の場合は上記とは異なります。

※税法が改正された場合等には上記の内容が変更されることがあります。詳しくは販売会社へお問い合わせください。

※外国税額控除の適用となった場合には、普通分配金から源泉徴収される税額が上記と異なる場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご相談されることをお勧めします。

## ○お知らせ

2020年8月29日以降において、当ファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

運用の指図に関する権限を委託するアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの所在の場所を、「アメリカ合衆国、ニューヨーク州、ニューヨーク市」から、「アメリカ合衆国、テネシー州、ナッシュビル市」に変更しました。

(変更日：2021年7月6日)

## Bコース(為替ヘッジなし)

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率					
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円
12期(2017年8月28日)	17,207	230	32.0	23,248	31.9	97.5	—	—	—	7,626
13期(2018年8月28日)	16,659	0	△3.2	23,893	2.8	97.5	1.8	—	—	7,728
14期(2019年8月28日)	14,130	230	△13.8	21,024	△12.0	98.8	—	—	—	6,109
15期(2020年8月28日)	17,453	240	25.2	25,141	19.6	96.3	—	—	0.8	6,224
16期(2021年8月30日)	19,861	350	15.8	30,037	19.5	95.6	—	—	—	7,218

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「債券組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券、オプション証券等を含みます。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率				
	円	%		%	%	%	%	%
(期首) 2020年8月28日	17,453	—	25,141	—	96.3	—	—	0.8
8月末	17,268	△1.1	24,932	△0.8	96.4	—	—	0.8
9月末	16,728	△4.2	23,897	△4.9	96.7	—	—	0.8
10月末	17,215	△1.4	24,780	△1.4	96.1	—	—	0.5
11月末	18,748	7.4	27,052	7.6	97.9	—	—	0.3
12月末	19,359	10.9	27,791	10.5	96.8	—	—	0.2
2021年1月末	20,575	17.9	29,916	19.0	97.4	—	—	0.2
2月末	21,771	24.7	31,206	24.1	95.2	—	—	—
3月末	21,463	23.0	31,067	23.6	97.5	—	—	—
4月末	21,958	25.8	31,646	25.9	98.8	—	—	—
5月末	21,770	24.7	31,855	26.7	96.8	—	—	—
6月末	21,973	25.9	32,573	29.6	98.0	—	—	—
7月末	20,624	18.2	30,445	21.1	97.9	—	—	—
(期末) 2021年8月30日	20,211	15.8	30,037	19.5	95.6	—	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「債券組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

#### ※ベンチマークについて

当ファンドのベンチマークは「MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当金込み、円ベース)」です。「MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当金込み、円ベース)」は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当金込み、米ドルベース)のもとに、わが国の対顧客電信売買相場の仲値を用いて委託会社が円換算したものです。ここでは当初設定日(2005年8月17日)を10,000として指数化しております。MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、世界のエマージング諸国の株式市場のパフォーマンスを測る指数で、各国の株式時価総額等をベースに算出されたものです。

当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

## 運用経過

アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)(以下「当ファンド」といふことがあります。)の運用状況をご報告いたします。

### 期中の基準価額等の推移

(2020年8月29日～2021年8月30日)



期首：17,453円

期末：19,861円(既払分配金(税込み)：350円)

騰落率：15.8%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首(2020年8月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) ベンチマークは、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当金込み、円ベース)です。

### ○基準価額等の推移

基準価額(分配金(税込み)再投資)は前期末比+15.8%※と、ベンチマークであるMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当金込み、円ベース)の同+19.5%を下回るパフォーマンスとなりました。

※基準価額の騰落率は、税込み分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。

## ○基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

情報技術関連や金融関連の保有銘柄の価格上昇  
円安ドル高となったこと

### 下落要因

コミュニケーション・サービス関連や一般消費財・サービス関連の保有銘柄の価格下落

## 投資環境

(2020年8月29日～2021年8月30日)

### 【株式市場】

新興国株式市場は、前期末比で上昇しました。

期初から2020年9月下旬にかけては軟調となりましたが、10月には、一部の主要新興国における力強い経済回復を背景に上昇に転じ、その後2021年2月半ばにかけて上昇基調で推移しました。新型コロナウイルスの感染再拡大はマイナス要因となったものの、ワクチン開発・接種をめぐる好材料や、世界各国の中央銀行による支援策、米中関係改善への期待、経済活動の活発化などが後押ししました。しかし、2月後半から5月半ばにかけては、インフレ懸念や米国金利上昇などを背景とする投資家のリスク選好意欲の低下などから、やや軟調な展開となりました。その後5月後半に若干反発しましたが、6月以降は、米国の早期テーパリング懸念や新型コロナウイルス変異株の感染拡大に加えて、中国の主要経済統計の下振れや中国当局による企業への規制強化に関する懸念などから、再び軟調に推移しました。

### 【為替市場】

円ドル相場は、前期末比で円安ドル高となりました。

期初から2021年1月初めにかけては、新型コロナウイルスの世界的感染拡大や、米中間の緊張の高まりなどを背景に、円高ドル安基調で推移しました。その後3月にかけては米国国債金利の上昇に伴い急速に円安ドル高が進行しました。4月に入り米国国債金利の上昇が一服すると円高に転じましたが、4月下旬以降は再び円安ドル高基調で推移しました。7月以降期末にかけては、やや円が戻りました。

## 運用概況

(2020年8月29日～2021年8月30日)

### <当ファンド>

当ファンドはアライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド(以下「マザーファンド」といふことがあります。) 受益証券への投資を通じて、主として新興国の株式に分散投資することにより、長期的な信託財産の成長を目指します。

当ファンドは期を通じて、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

### <マザーファンド>

ボトムアップによるファンダメンタル分析を行い、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される銘柄を厳選します。運用にあたっては、市場のダウンサイド・リスクに注視しながらも、長期的な成長トレンドに支えられる、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

### <マザーファンドのセクター別組入比率>

前期末 (2020年8月28日現在)

セクター	比率
情報技術	24.3%
一般消費財・サービス	23.3%
金融	16.9%
コミュニケーション・サービス	16.4%
資本財・サービス	5.4%
その他	10.8%
現金等	2.9%



当期末 (2021年8月30日現在)

セクター	比率
情報技術	21.0%
金融	21.0%
一般消費財・サービス	17.2%
コミュニケーション・サービス	13.2%
資本財・サービス	9.0%
その他	14.2%
現金等	4.3%

### <マザーファンドの国別組入比率>

前期末 (2020年8月28日現在)

国	比率
中国	43.6%
台湾	14.5%
インド	6.5%
韓国	6.4%
ブラジル	4.8%
その他	21.3%
現金等	2.9%



当期末 (2021年8月30日現在)

国	比率
中国	26.3%
台湾	15.3%
ロシア	11.4%
インド	11.4%
韓国	9.2%
その他	22.2%
現金等	4.3%

(注) 組入比率はアライアンス・バーンスタイン新興国成長株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) セクター別組入比率は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS) の分類で区分しています。

(注) 国別組入比率は、発行体の国籍や事業基盤等を考慮して区分しています。

## アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)

その結果、セクター別では、金融セクターや資本財・サービス・セクターの組入比率が上昇しました。一方、一般消費財・サービス・セクターや情報技術セクターの組入比率が低下しました。国別では、ロシアやインドの組入比率が上昇した一方、中国やブラジルの組入比率が低下しました。

個別銘柄では、韓国のインターネットサービス会社のネイバーやインドの銀行のHDFC銀行などを新たに組み入れました。一方、中国の教育サービス業者のニュー・オリエンタル・エデュケーション&テクノロジーや中国の監視カメラメーカーのハイクビジョンなどを全て売却しました。

株式の組入比率は期を通じて高い水準を維持しました。

### 当ファンドのベンチマークとの差異

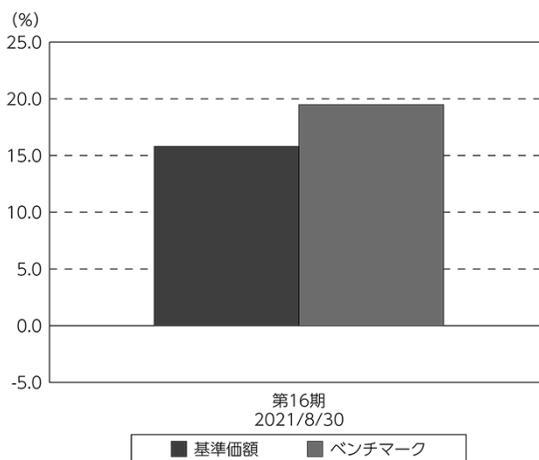
(2020年8月29日~2021年8月30日)

ベンチマークとの比較では、当期はセクター配分、銘柄選択ともにマイナス要因となりました。

セクター配分では、素材セクターやエネルギー・セクターのアンダーウェイトなどがマイナスとなりました。

銘柄選択では、コミュニケーション・サービス・セクターや情報技術セクターなどにおける選択がマイナスとなりました。

基準価額とベンチマークの対比(騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当金込み、円ベース)です。

## 分配金

(2020年8月29日～2021年8月30日)

当期の収益分配については、配当等収益に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案し、350円（1万口当たり、税込み）としました。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います

## 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第16期
	2020年8月29日～ 2021年8月30日
当期分配金	350
(対基準価額比率)	1.732%
当期の収益	350
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	9,861

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

## 今後の運用方針

### <当ファンド>

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

### <マザーファンド>

新興国市場は国やセクター間、企業間のファンダメンタルズの格差が大きく、また為替や金利への感応度にも差が大きいことから、選別的なアクティブ投資に適した環境と考えています。

マザーファンドでは個別企業のファンダメンタルズにフォーカスし、長期的な観点から高いオリティや財務健全性が過小評価されている企業、あるいは力強い成長性を持ち、魅力的な長期トレンドを捉えている企業に重点的に投資していく考えです。また、リスク管理の観点から経済サイクルやマクロ経済上のリスクを抑制し、企業統治の劣る企業を避けるとともに、経済的および政治的リスクのある国については慎重に対応します。引き続き、マザーファンドが採用する地域横断的な独自の個別銘柄リサーチにより、利益率が長く長期に利益成長性が高い魅力的な企業を発掘することに努めます。

今後も投資環境の変化に注意を払いながら運用にあたり、運用成果の向上に全力で取り組んでいく所存です。引き続きご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1万口当たりの費用明細

(2020年8月29日～2021年8月30日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(199)	(0.995)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
( 販 売 会 社 )	(154)	(0.774)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
( 受 託 会 社 )	( 18)	(0.088)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	25	0.126	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
( 株 式 )	( 24)	(0.120)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
( オ プ シ ョ ン 証 券 等 )	( 1)	(0.005)	
( 投 資 信 託 証 券 )	( 0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	25	0.125	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
( 株 式 )	( 25)	(0.125)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 投 資 信 託 証 券 )	( 0)	(0.001)	
(d) そ の 他 費 用	16	0.083	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 7)	(0.037)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
( そ の 他 )	( 9)	(0.045)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	437	2.192	
期中の平均基準価額は、19,954円です。			

(注) 期中の費用(消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

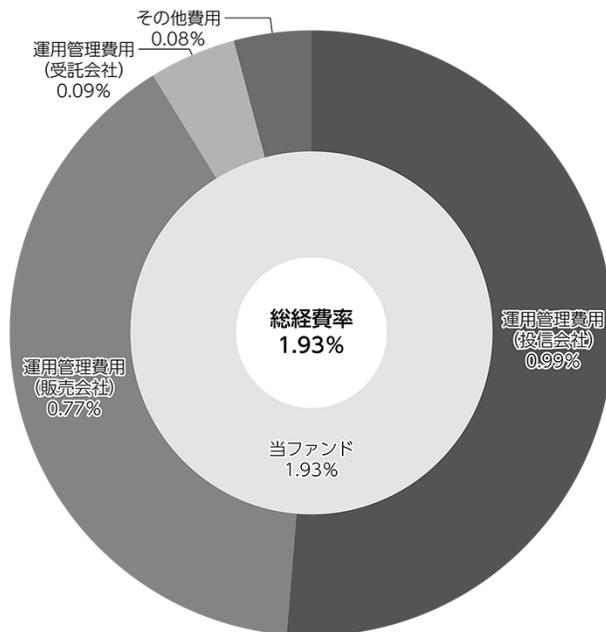
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.93%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2020年8月29日～2021年8月30日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド	千口 310,012	千円 956,884	千口 347,741	千円 1,051,240

(注) 単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2020年8月29日～2021年8月30日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	23,497,252千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,298,571千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.76

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額(外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額)の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年8月29日～2021年8月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2021年8月30日現在)

### 親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期	末
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド		2,346,299	2,308,570	7,216,360

(注) 単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2021年8月30日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド	7,216,360	97.1
コール・ローン等、その他	214,458	2.9
投資信託財産総額	7,430,818	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(15,241,258千円)の投資信託財産総額(15,356,567千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=109.74円、1メキシコペソ=5.4351円、1ブラジルレアル=21.0814円、1ユーロ=129.52円、1英ポンド=151.00円、1ポーランドズロチ=28.3029円、1香港ドル=14.09円、1タイバーツ=3.37円、100インドネシアルピア=0.76円、100韓国ウォン=9.45円、1新台幣ドル=3.9276円、1インドルピー=1.50円、1ケニアシリング=0.9998円、1南アフリカランド=7.46円、1中国元=16.9785円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年8月30日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	7,430,818,456	
コール・ローン等	2,958,356	
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド(評価額)	7,216,360,100	
未収入金	211,500,000	
(B) 負債	212,581,472	
未払収益分配金	127,201,792	
未払解約金	12,650,035	
未払信託報酬	71,453,739	
未払利息	6	
その他未払費用	1,275,900	
(C) 純資産総額(A-B)	7,218,236,984	
元本	3,634,336,935	
次期繰越損益金	3,583,900,049	
(D) 受益権総口数	3,634,336,935口	
1万口当たり基準価額(C/D)	19,861円	

(注) 期首元本額3,566,117,009円、期中追加設定元本額671,543,335円、期中一部解約元本額603,323,409円。当期末現在における1口当たり純資産額1.9861円。

○損益の状況 (2020年8月29日～2021年8月30日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	△	2,767
その他収益金		411
支払利息	△	3,178
(B) 有価証券売買損益		962,071,549
売買益		1,094,039,176
売買損	△	131,967,627
(C) 信託報酬等	△	136,891,917
(D) 当期損益金(A+B+C)		825,176,865
(E) 前期繰越損益金		807,948,014
(F) 追加信託差損益金		2,077,976,962
(配当等相当額)	(	1,613,393,207)
(売買損益相当額)	(	464,583,755)
(G) 計(D+E+F)		3,711,101,841
(H) 収益分配金	△	127,201,792
次期繰越損益金(G+H)		3,583,900,049
追加信託差損益金		2,077,976,962
(配当等相当額)	(	1,613,393,207)
(売買損益相当額)	(	464,583,755)
分配準備積立金		1,505,925,854
繰越損益金	△	2,767

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第16期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(825,178,518円)、収益調整金額(2,077,974,195円)および分配準備積立金額(807,949,128円)より分配対象収益額は3,711,101,841円(10,000口当たり10,211円)であり、うち127,201,792円(10,000口当たり350円)を分配金額としております。

## ○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	350円
------------------	------

★分配金の内訳、税金の取扱いは以下のとおりです。

### ◇課税上の取扱い

#### ①分配金の課税について

- ・分配金は「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に区分され、普通分配金に課税されます。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本と同額または受益者の個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。ただし分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回り、かつ分配金と分配落ち後の基準価額を加えたものが受益者の個別元本と同額か下回る場合には、分配金の全額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

#### ②個人の課税上の取扱い

- ・元本払戻金（特別分配金）：元本払戻金（特別分配金）は、お客様の取得元本の一部の払い戻しに当たるため、課税されません。
- ・普通分配金：個人の受益者の源泉徴収時には、配当所得として以下のように課税されます。  
20.315%（所得税15.315%、地方税5%）  
※法人の場合は上記とは異なります。

※税法が改正された場合等には上記の内容が変更されることがあります。詳しくは販売会社へお問い合わせください。

※外国税額控除の適用となった場合には、普通分配金から源泉徴収される税額が上記と異なる場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご相談されることをお勧めします。



# アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド

第16期(決算日2021年8月30日)

(計算期間：2020年8月29日～2021年8月30日)

## ●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	長期的な信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。
主要運用対象	主として新興国の株式に投資します。
組入制限	①株式への投資には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資には制限を設けません。

## アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	騰落率	騰落率	騰落率					
12期(2017年8月28日)	24,012	34.3%	53,012	31.9%	97.5%	—%	—%	—%	百万円 11,573
13期(2018年8月28日)	23,695	△1.3	54,482	2.8	97.6	1.8	—	—	19,030
14期(2019年8月28日)	20,815	△12.2	47,940	△12.0	98.8	—	—	—	13,604
15期(2020年8月28日)	26,523	27.4	57,328	19.6	96.3	—	—	0.8	11,336
16期(2021年8月30日)	31,259	17.9	68,492	19.5	95.7	—	—	—	14,984

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券、オプション証券等を含みます。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率				
(期首) 2020年8月28日	26,523	—	57,328	—	96.3%	—%	—%	0.8%
8月末	26,243	△1.1	56,852	△0.8	96.4	—	—	0.8
9月末	25,462	△4.0	54,492	△4.9	96.6	—	—	0.8
10月末	26,244	△1.1	56,504	△1.4	95.8	—	—	0.5
11月末	28,617	7.9	61,686	7.6	97.4	—	—	0.3
12月末	29,590	11.6	63,372	10.5	96.2	—	—	0.2
2021年1月末	31,486	18.7	68,216	19.0	96.8	—	—	0.2
2月末	33,351	25.7	71,158	24.1	95.2	—	—	—
3月末	32,932	24.2	70,841	23.6	97.4	—	—	—
4月末	33,742	27.2	72,162	25.9	98.5	—	—	—
5月末	33,506	26.3	72,638	26.7	96.4	—	—	—
6月末	33,868	27.7	74,275	29.6	97.5	—	—	—
7月末	31,850	20.1	69,422	21.1	97.1	—	—	—
(期末) 2021年8月30日	31,259	17.9	68,492	19.5	95.7	—	—	—

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

### ※参考指数について

当マザーファンドの参考指数は「MSCIエマーゼング・マーケット・インデックス（配当金込み、円ベース）」です。「MSCIエマーゼング・マーケット・インデックス（配当金込み、円ベース）」は、MSCIエマーゼング・マーケット・インデックス（配当金込み、米ドルベース）をもとに、わが国の対顧客電信売買相場の仲値を用いて委託会社が円換算したものです。MSCIエマーゼング・マーケット・インデックスは、世界のエマーゼング諸国の株式市場のパフォーマンスを測る指数で、各国の株式時価総額等をベースに算出されたものです。当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

## 運用経過

アラライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド（以下「当マザーファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

### 期中の基準価額等の推移

(2020年8月29日～2021年8月30日)

#### ○基準価額等の推移

基準価額は前期末比+17.9%となりました。

#### ○基準価額の主な変動要因

##### 上昇要因

情報技術関連や金融関連の保有銘柄の価格上昇  
円安ドル高となったこと

##### 下落要因

コミュニケーション・サービス関連や一般消費財・サービス関連の保有銘柄の価格下落

当期中の基準価額の推移  
2020年8月29日～2021年8月30日



当期中の参考指数の推移  
2020年8月29日～2021年8月30日



\*参考指数については前ページ「※参考指数について」をご参照ください。

### 投資環境

(2020年8月29日～2021年8月30日)

#### 【株式市場】

新興国株式市場は、前期末比で上昇しました。

期初から2020年9月下旬にかけては軟調となりましたが、10月には、一部の主要新興国における力強い経済回復を背景に上昇に転じ、その後2021年2月半ばにかけて上昇基調で推移しました。新型コロナウイルスの感染再拡大はマイナス要因となったものの、ワクチン開発・接種をめぐる好材料や、世界各国の中央銀行による

支援策、米中関係改善への期待、経済活動の活発化などが後押ししました。しかし、2月後半から5月半ばにかけては、インフレ懸念や米国金利上昇などを背景とする投資家のリスク選好意欲の低下などから、やや軟調な展開となりました。その後5月後半に若干反発しましたが、6月以降は、米国の早期テーパリング懸念や新型コロナウイルス変異株の感染拡大に加えて、中国の主要経済統計の下振れや中国当局による企業への規制強化に関する懸念などから、再び軟調に推移しました。

### 【為替市場】

円ドル相場は、前期末比で円安ドル高となりました。

期初から2021年1月初めにかけては、新型コロナウイルスの世界的感染拡大や、米中間の緊張の高まりなどを背景に、円高ドル安基調で推移しました。その後3月にかけては米国国債金利の上昇に伴い急速に円安ドル高が進行しました。4月に入り米国国債金利の上昇が一服すると円高に転じましたが、4月下旬以降は再び円安ドル高基調で推移しました。7月以降期末にかけては、やや円が戻りました。

### 運用概況

(2020年8月29日～2021年8月30日)

当マザーファンドは、エマージング諸国の株式を対象に、ボトムアップによるファンダメンタル分析を行い、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される銘柄に投資するアクティブ運用を行います。

運用にあたっては、当期も引き続き、市場のダウンサイド・リスクに注視しながらも、長期的な成長トレンドに支えられる、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

その結果、セクター別では、金融セクターや資本財・サービス・セクターの組入比率が上昇しました。一方、一般消費財・サービス・セクターや情報技術セクターの組入比率が低下しました。国別では、ロシアやインドの組入比率が上昇した一方、中国やブラジルの組入比率が低下しました。

<セクター別組入比率>

前期末 (2020年8月28日現在)

セクター	比率
情報技術	24.3%
一般消費財・サービス	23.3%
金融	16.9%
コミュニケーション・サービス	16.4%
資本財・サービス	5.4%
その他	10.8%
現金等	2.9%



当期末 (2021年8月30日現在)

セクター	比率
情報技術	21.0%
金融	21.0%
一般消費財・サービス	17.2%
コミュニケーション・サービス	13.2%
資本財・サービス	9.0%
その他	14.2%
現金等	4.3%

<国別組入比率>

前期末 (2020年8月28日現在)

国	比率
中国	43.6%
台湾	14.5%
インド	6.5%
韓国	6.4%
ブラジル	4.8%
その他	21.3%
現金等	2.9%



当期末 (2021年8月30日現在)

国	比率
中国	26.3%
台湾	15.3%
ロシア	11.4%
インド	11.4%
韓国	9.2%
その他	22.2%
現金等	4.3%

(注) 組入比率はアライアンス・バーンスタイン新興国成長株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) セクター別組入比率は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS)の分類で区分しています。

(注) 国別組入比率は、発行体の国籍や事業基盤等を考慮して区分しています。

個別銘柄では、韓国のインターネットサービス会社のネイバーやインドの銀行のHDFC銀行などを新たに組み入れました。一方、中国の教育サービス業者のニュー・オリエンタル・エデュケーション&テクノロジーや中国の監視カメラメーカーのハイクビジョンなどを全て売却しました。

株式の組入比率は期を通じて高い水準を維持しました。

## 今後の運用方針

新興国市場は国やセクター間、企業間のファンダメンタルズの格差が大きく、また為替や金利への感応度にも差が大きいことから、選別的なアクティブ投資に適した環境と考えています。

当マザーファンドでは個別企業のファンダメンタルズにフォーカスし、長期的な観点から高いクオリティや財務健全性が過小評価されている企業、あるいは力強い成長性を持ち、魅力的な長期トレンドを捉えている企業に重点的に投資していく考えです。また、リスク管理の観点から経済サイクルやマクロ経済上のリスクを抑制し、企業統治の劣る企業を避けるとともに、経済的および政治的リスクのある国については慎重に対応します。引き続き、当マザーファンドが採用する地域横断的な独自の個別銘柄リサーチにより、利益率が高く長期に利益成長性が高い魅力的な企業を発掘することに努めます。

今後も投資環境の変化に注意を払いながら運用にあたり、運用成果の向上に全力で取り組んでいく所存ですので、引き続きご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年8月29日～2021年8月30日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( オ プ シ ョ ン 証 券 等 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	円 38 (36) ( 2 ) ( 0 )	% 0.125 (0.119) (0.005) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数  売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	38 (38) ( 0 )	0.125 (0.124) (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数  有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	14 (11) ( 3 )	0.046 (0.037) (0.009)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用  その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	90	0.296	
期中の平均基準価額は、30,574円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## オプション証券等

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外国	アメリカ	証券 — (152,777)	千米ドル — (285)	証券 924,252 ( 76,388)	千米ドル 1,444 ( 285)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使(株式転換)、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

## 投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	インド EMBASSY OFFICE PARKS REIT	千口 —	千インドルピー —	千口 169 ( -)	千インドルピー 57,908 ( 520)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ( )内は分割、合併、増資等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

## ○株式売買比率

(2020年8月29日～2021年8月30日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	23,497,252千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,298,571千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.76

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額(外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額)の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年8月29日～2021年8月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年8月30日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
FREEMPORT-MCMORAN INC	—	539	1,971	216,391	素材	
HUYA INC-ADR	641	1,058	1,097	120,469	メディア・娯楽	
NIO INC - ADR	—	173	660	72,488	自動車・自動車部品	
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	249	—	—	—	消費者サービス	
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	3,040	—	—	—	エネルギー	
TAL EDUCATION GROUP-ADR	198	—	—	—	消費者サービス	
DESPEGAR.COM CORP	—	1,391	1,717	188,520	消費者サービス	
NEW FRONTIER HEALTH CORP - A	313	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
BROADCOM INC	48	27	1,339	146,946	半導体・半導体製造装置	
GDS HOLDINGS LTD-ADR	196	407	2,084	228,736	ソフトウェア・サービス	
HEADHUNTER GROUP PLC- ADR	—	553	3,000	329,246	商業・専門サービス	
JD.COM INC-ADR	484	—	—	—	小売	
MICRON TECHNOLOGY INC	75	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
MOMO INC-SPON ADR	414	—	—	—	メディア・娯楽	
NETEASE INC-ADR	37	—	—	—	メディア・娯楽	
MAKEMYTRIP LTD	—	638	1,648	180,944	消費者サービス	
GLOBALTRA-SPONS GDR REG S	955	3,373	2,867	314,715	運輸	
MMC NORILSK NICKEL PJSC-ADR	—	421	1,368	150,170	素材	
SBERBANK-SPONSORED ADR	2,183	2,966	5,230	573,960	銀行	
TCS GROUP HOLDING -GDR REG S	76	354	3,152	346,001	銀行	
小計	株数・金額	8,914	11,904	26,139	2,868,592	
	銘柄数<比率>	14	12	—	<19.1%>	
(メキシコ)			千メキシコペソ			
GENOMMA LAB INTERNACIONAL - B	1,922	27,435	53,005	288,091	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額	1,922	27,435	53,005	288,091	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.9%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル			
LOJAS RENNER S.A.	—	511	1,952	41,162	小売	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	3,609	7,773	19,665	414,580	公益事業	
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	901	—	—	—	各種金融	
IRB BRASIL RESSEGUROS SA	1,087	—	—	—	保険	
小計	株数・金額	5,597	8,284	21,618	455,742	
	銘柄数<比率>	3	2	—	<3.0%>	
(ユーロ…ギリシャ)			千ユーロ			
OPAP SA	1,155	2,624	3,411	441,865	消費者サービス	
ユーロ計	株数・金額	1,155	2,624	3,411	441,865	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.9%>	
(イギリス)			千英ポンド			
ANGLO AMERICAN PLC	—	516	1,594	240,712	素材	
NETWORK INTERNATIONAL HOLDIN	150	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額	150	516	1,594	240,712	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.6%>	

アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ポーランド)	百株	百株	千ポーランドズロチ	千円		
DINO POLSKA SA	129	79	2,537	71,821		食品・生活必需品小売り
小 計	株 数 ・ 金 額	129	79	2,537	71,821	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.5%>	
(香港)				千香港ドル		
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	2,925	400	2,580	36,352		保険
SAMSONITE INTERNATIONAL SA	—	9,378	15,323	215,910		耐久消費財・アパレル
ATA GROUP LTD	2,136	3,228	30,746	433,221		保険
SINOPEC ENGINEERING GROUP-H	—	34,995	14,102	198,711		資本財
A-LIVING SMART CITY SERVICES CO-H	4,685	8,007	24,382	343,554		商業・専門サービス
FU SHOU YUAN INTERNATIONAL	15,040	11,860	8,337	117,476		消費者サービス
JINXIN FERTILITY GROUP LTD	10,888	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	2,550	1,936	30,194	425,443		小売
JD.COM INC-CL A	256	1,582	48,219	679,410		小売
NETEASE INC	579	—	—	—		メディア・娯楽
GDS HOLDINGS LTD-CL A	—	495	2,663	37,523		ソフトウェア・サービス
TENCENT HOLDINGS LTD	1,192	1,801	83,998	1,183,540		メディア・娯楽
ALIBABA HEALTH INFORMATION TECHNOLOGY	—	6,280	7,083	99,811		ヘルスケア機器・サービス
YESTAR HEALTHCARE HOLDINGS	8,325	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
CHINA OVERSEAS PROPERTY HOLD	—	5,300	3,540	49,884		不動産
小 計	株 数 ・ 金 額	48,577	85,263	271,173	3,820,838	
	銘柄 数 < 比 率 >	10	12	—	<25.5%>	
(マレーシア)				千マレーシアリンギット		
TOP GLOVE CORPORATION BERHAD	2,875	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
MY EG SERVICES BHD	30,465	—	—	—		ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	33,340	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	—	—	<—%>	
(タイ)				千タイバーツ		
MUANGTHAI CAPITAL PCL-FOREIGN	5,224	3,491	22,167	74,705		各種金融
小 計	株 数 ・ 金 額	5,224	3,491	22,167	74,705	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.5%>	
(インドネシア)				千インドネシアルピア		
BANK CENTRAL ASIA PT	2,720	—	—	—		銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	2,720	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	
(韓国)				千韓国ウォン		
NCSOFT CORP	30	21	1,390,490	131,401		メディア・娯楽
SK HYNIX INC	—	133	1,385,865	130,964		半導体・半導体製造装置
DUZONBIZON CO LTD	71	—	—	—		ソフトウェア・サービス
NAVER CORP	—	136	5,749,800	543,356		メディア・娯楽
SAMSUNG SDI CO LTD	—	52	4,016,250	379,535		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	609	210	1,564,015	147,799		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG ELECTRONICS-PREF	271	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FILA HOLDINGS CORP	—	92	403,736	38,153		耐久消費財・アパレル
小 計	株 数 ・ 金 額	981	647	14,510,156	1,371,209	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	6	—	<9.2%>	
(台湾)				千新台幣ドル		
REALTEK SEMICONDUCTOR CORP	—	210	11,340	44,538		半導体・半導体製造装置
SINBON ELECTRONICS CO LTD	—	2,410	51,212	201,142		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MEDIATEK INC	1,800	1,090	97,664	383,585		半導体・半導体製造装置
MERIDA INDUSTRY CO LTD	—	380	11,647	45,744		耐久消費財・アパレル
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	6,190	5,060	303,094	1,190,431		半導体・半導体製造装置

アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株マザーファンド

銘柄	株数	期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(台湾)	百株	百株	千新台幣ドル	千円		
SUNNY FRIEND ENVIRONMENTAL TECHNOLOGY	2,080	2,080	42,224	165,838		商業・専門サービス
VOLTRONIC POWER TECHNOLOGY CORP	80	—	—	—		資本財
UNIVERSAL VISION BIOTECHNOLOGY	210	2,110	65,410	256,904		ヘルスケア機器・サービス
ASPEED TECHNOLOGY INC	110	—	—	—		半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額	10,470	13,340	582,591	2,288,186	
	銘柄数<比率>	6	7	—	<15.3%>	
(インド)			千インドルピー			
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	277	—	—	—		エネルギー
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	805	1,240	337,111	505,666		銀行
MANAPPURAM FINANCE LTD	6,157	9,412	150,932	226,398		各種金融
MAX FINANCIAL SERVICES LTD	—	942	96,068	144,102		保険
MUTHOOT FINANCE LTD	800	800	119,410	179,115		各種金融
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD	303	—	—	—		商業・専門サービス
BANDHAN BANK LTD	—	1,317	36,373	54,559		銀行
HDFC BANK LIMITED	—	1,773	274,581	411,872		銀行
小計	株数・金額	8,344	15,486	1,014,477	1,521,716	
	銘柄数<比率>	5	6	—	<10.2%>	
(ケニア)			千ケニアシリング			
SAFARICOM LTD	31,294	—	—	—		電気通信サービス
小計	株数・金額	31,294	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(南アフリカ)			千南アフリカランド			
CAPITEC BANK HOLDINGS LTD	191	—	—	—		銀行
NASPERS LTD-N SHS	133	34	8,167	60,931		小売
小計	株数・金額	324	34	8,167	60,931	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<0.4%>	
(中国…ストックコネクト)			千中国元			
LEPU MEDICAL TECHNOLOGY-A	—	791	1,977	33,579		ヘルスケア機器・サービス
HANGZHOU HIKVISION DIGITAL-A	4,177	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
C&S PAPER CO LTD-A	—	9,418	18,424	312,827		家庭用品・パーソナル用品
小計	株数・金額	4,177	10,210	20,402	346,407	
	銘柄数<比率>	1	2	—	<2.3%>	
合計	株数・金額	163,323	179,316	—	13,850,820	
	銘柄数<比率>	54	53	—	<92.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

### 外国オプション証券等

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	証 券 数	証 券 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	証券	証券	千米ドル	千円
MOBILE WORLD IN (CW/MACQ) 3/31/2023	84,066	84,066	606	66,589
VINCOM RETAIL(CW/MACQ) 3/31/2023	820,952	—	—	—
BANK OF FOREIGN(CW/MACQ) 06/07/23	441,520	338,220	1,451	159,279
FPT CORP(CW/MAQ)03/31/2023	509,254	585,643	2,364	259,442
合 計	1,855,792	1,007,929	4,422	485,311
	証 券 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	4	—	<3.2%>

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

### 外国投資信託証券

2021年8月30日現在の組入れはございません。

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口 数	
(インド)			千口
EMBASSY OFFICE PARKS REIT			169
合 計			169
	口 数 銘柄 柄 数		1

(注) 口数の単位未満は切り捨て。

### ○投資信託財産の構成

(2021年8月30日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 13,850,820	% 90.2
オプション証券等	485,311	3.2
コール・ローン等、その他	1,020,436	6.6
投資信託財産総額	15,356,567	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (15,241,258千円) の投資信託財産総額 (15,356,567千円) に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=109.74円、1メキシコペソ=5.4351円、1ブラジルレアル=21.0814円、1ユーロ=129.52円、1英ポンド=151.00円、1ポーランドズロチ=28.3029円、1香港ドル=14.09円、1タイバーツ=3.37円、100インドネシアルピア=0.76円、100韓国ウォン=9.45円、1新台幣ドル=3.9276円、1インドルピー=1.50円、1ケニアシリング=0.9998円、1南アフリカランド=7.46円、1中国元=16.9785円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年8月30日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	15,641,614,012	
コール・ローン等	502,863,268	
株式(評価額)	13,850,820,723	
オプション証券等(評価額)	485,311,430	
未収入金	772,165,005	
未収配当金	30,426,868	
差入委託証拠金	26,718	
(B) 負債	656,671,560	
未払金	354,111,453	
未払解約金	302,560,000	
未払利息	107	
(C) 純資産総額(A-B)	14,984,942,452	
元本	4,793,806,565	
次期繰越損益金	10,191,135,887	
(D) 受益権総口数	4,793,806,565口	
1万口当たり基準価額(C/D)	31,259円	

(注) 期首元本額4,274,275,586円、期中追加設定元本額2,196,188,007円、期中一部解約元本額1,676,657,028円。当期末現在における1口当たり純資産額3,1259円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Aコース (為替ヘッジあり)	493,252,702円
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Bコース (為替ヘッジなし)	2,308,570,364円
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Cコース毎月決算型 (為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	841,524,585円
アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Dコース毎月決算型 (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	1,150,458,914円

○お知らせ

2020年8月29日以降において、当マザーファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

運用の指図に関する権限を委託するアライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの所在の場所を、「アメリカ合衆国、ニューヨーク州、ニューヨーク市」から、「アメリカ合衆国、テネシー州、ナッシュビル市」に変更しました。

(変更日：2021年7月6日)

○損益の状況 (2020年8月29日～2021年8月30日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	257,836,918	
受取配当金	257,934,988	
受取利息	19,317	
その他収益金	942	
支払利息	△ 118,329	
(B) 有価証券売買損益	1,656,695,218	
売買益	3,829,602,978	
売買損	△ 2,172,907,760	
(C) 保管費用等	△ 6,529,673	
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,908,002,463	
(E) 前期繰越損益金	7,062,487,708	
(F) 追加信託差損益金	4,677,529,179	
(G) 解約差損益金	△ 3,456,883,463	
(H) 計(D+E+F+G)	10,191,135,887	
次期繰越損益金(H)	10,191,135,887	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。